

時間	発表機関	テーマ	概要	抄録	その他支援内容
16:00 ～ 16:40	東京都立 産業技術 研究センター	衣服圧測定のための歩行型 腰部柔らか ダミー	内部に骨格を有する、 歩行動作再現可能な 衣服測定用ダミー インナーウェア、 スポーツウェア開発等 に活かせる技術	・本技術は、人体に近い衣服圧測定を行える人体模型、当該人体模型を用いた衣服圧測定装置及び衣服圧測定方法を提供するものである。 ・骨格部としての人体骨格標本と、骨格部を取り包む弾性部としての弾性部材を備え、この弾性部材表面に、より変化量の大きい弾性部材を配置し、より硬い弾性部材内部に配置している。これにより、人体に近い硬さ及び変化量分布とすることができ、衣服圧の測定値を、より人体に近い測定値とすることができる。 ・これまで被験者実験のみでしか測定できなかった動作による評価が可能となり、また、歩行動作による着衣の「ずれ」や「あたり」の測定が可能となる。 ・本技術の想定用途としては、インナーウェア、スポーツウェアの開発、腰部ベルト・骨盤サポータ等の開発、福祉用品の開発などが考えられる [平成 27 年度技術シーズ集(26 ページ)] https://www.iri-tokyo.jp/uploaded/attachment/1500.pdf [研究報告(2012 年)] https://www.iri-tokyo.jp/uploaded/attachment/1010.pdf https://www.iri-tokyo.jp/uploaded/attachment/1011.pdf [都立産業技術研究センターホームページ(機器利用)] https://www.iri-tokyo.jp/setsubi/sumida-softdummy.html	・機器利用 (柔らかダミー) ・オーダーメイド 開発支援 ・共同研究